



2~8℃

小型卓上薬品冷蔵庫

SYC-55L

取扱説明書



目次

1. はじめに	2
2. 安全に関する指示	3
3. 使用上の注意	5
4. 設置と試運転	5
5. 製品構成と概要	8
6. 操作手順	9
7. アラーム機能	13
8. 清掃とメンテナンス	14
9. トラブルシューティング	15
10. 保証とアフターサービス	17
11. 仕様	17
12. 同梱品リスト	17
13. 保証書	18

1. はじめに

弊社製品をお選びいただきありがとうございます。機器を安全に使用し、適切にメンテナンスするために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。

取扱説明書または弊社が指定した方法に従って機器を使用しなかったことに起因する機器の損傷については、一切の義務および責任を負いません。

製品は随時改良されているため、取扱説明書に記載されている内容とご購入いただいた製品が異なる場合があることをご了承ください。

- ◆ 「2.安全に関する指示」及び「3.使用上の注意」をよくお読みください。
- ◆ 輸送中または使用中は、激しい振動や衝突を避けてください。
- ◆ 雨などがかからない場所でご使用ください。
- ◆ 湿度 80%RH 以下、腐食性ガスがなく、換気の良いクリーンな環境でご使用ください。
- ◆ 本機のような薬品冷蔵庫は、知識のある方やその指導者の下でのみ使用可能です。
- ◆ 機器のメンテナンスは、専門知識のある方のみが行うことができます。
- ◆ この取扱説明書に記載されていない状況に遭遇した場合は、正しい対処方法についてはご購入の販売店もしくは弊社営業部までお問い合わせください。
- ◆ 取扱説明書に定められた方法に従って使用しないと、機器が損傷する可能性があります。
- ◆ アクセサリーは、弊社が提供するものをご使用ください。他のアクセサリをご使用された場合、弊社はそれによって生じる悪影響について責任を負いません。
- ◆ 機器の正常な動作を確保するには、機器を定期的に検査し、メンテナンスする必要があります。
- ◆ 弊社が推奨しているものを除き、解凍プロセスを加速するための機械装置や手段を使用しないでください。

注意

- ◆ 保護具(保護服、保護手袋、保護ゴーグルなど)を適切に使用してください。
- ◆ 良好な衛生習慣を維持してください。
- ◆ ご使用の際は安全に十分ご注意ください。
- ◆ 機器の筐体内などの全ての通気口を塞がないようにしてください。
- ◆ 冷凍回路を損傷しないでください。
- ◆ 庫内でメーカー推奨品以外の電気器具を使用しないでください。

2. 安全に関する指示

本製品を初めてご使用になる際は、以下の警告表示の意味を理解し、安全に関する注意事項をよく読んで、安全かつ正しくご使用ください。

 <p>警告！ 重大な傷害、死亡事故につながる可能性があります。</p>	 <p>注意！ 人身傷害、機器の故障および資産損害につながる可能性があります。</p>
 <p>アース端子</p>	 <p>爆発の危険 揮発性、爆発性の化学物質を使用する際、爆発の危険性があります。</p>
 <p>警告:可燃性物質 火気に注意してください。</p>	 <p>警告 手を挟む恐れがあります。</p>

 <p>警告:注意事項を守らないと、重大な人身事故や死亡事故が発生する恐れがあります。</p>
<p>感電を避けるため、濡れた手で機器に触れないでください。 感電を引き起こす可能性があるため、ガス管、水道管、電話線や避雷針を介してアースをとらないでください。</p>
<p>感電や火災を引き起こす恐れがありますので、本機は専門の技術者によってのみ取付けることができます。</p>
<p>平坦な場所に設置し、転倒防止に十分注意してください。 設置場所の強度が十分でなかったり、設置場所が適切でない場合、転倒して機器の破損や人身事故の原因となることがあります。</p>
<p>ショートや断線を避けるため、電源コードの取り扱いには十分ご注意ください。 電源プラグを抜く前に電源を切って、プラグを慎重に持ち、引き抜いてください。 ショートによる感電や火災の原因となりますので、電源コードを引っ張らないでください。 電源コードを束ねたり、家具や重い物の下に敷いたり、コンプレッサーなどの熱源に近づけないでください。</p>
<p>漏電を防ぐため、電源プラグはしっかりとコンセントに差し込んでください。 すぐに手が届くところにあるコンセントを使用し、緊急時に電源プラグを抜くことができるようにしてください。</p>
<p>専用のコンセントを使用し、確実にアースをとってください。 コンセントに接続する銅電線の断面積は、4mm² 以上必要です。 発熱や火災を避けるため、許可なく電源コードを延長しないでください。</p>
<p>過熱、ショート、その他の故障を避けるため、指定外の規格の電源は使用しないでください。 例えば、定格電圧 100V の製品を 200V の電源に接続すると、過熱や機器の焼損などの故障の原因となります。 交流電圧は、定格電圧±10%で使用できますが、この範囲外の場合は、適切な自動電圧安定装置が必要になります。</p>
<p>振動しない安定した場所に設置してください。</p>

爆発や火災事故を防ぐため、危険な場所や可燃物の近くでは使用しないでください。
ショートや過熱などの危険を防ぐため、装置を日光や雨の当たる場所に置かないでください。
冷却システムは、傾きや衝撃によって損傷しやすいため、機器を横に傾けたり、寝かせたりしないでください。機器に衝撃を与えないでください。
過熱やショートなどの危険を避けるため、乾燥した埃のない環境に機器を置いてください。
電源投入時に予期せぬ音、臭い、煙などが発生した場合は、速やかに電源プラグを抜き、ご購入の販売店もしくは弊社営業部までご連絡ください。
機器は乾燥した換気の良い場所に設置し、機器の通気口が壁や他の物体で塞がれたり遮蔽されたりしないようにしてください。 機器から放出される熱による損傷を防ぐため、換気の悪い環境では使用しないでください。
本機を許可なく分解、改造することは、安全上の危険を避けるため禁止されています。 このようなことが行われた場合、弊社は品質事故について一切の責任を負いません。
引火性、爆発性の危険物、腐食性の強い酸、アルカリ、その他の有害なものを機器に入れることは禁止されています。
有毒物質、有害物質、放射性物質を保管する場合は、安全な場所で使用してください。 不適切な使用は、人体や環境に危害を及ぼす恐れがあります。
機器の開口部や隙間、コンセントなどに釘や鉄線などの金属物を差し込まないでください。
正常な動作、換気、放熱を確保するため、キャビネットの背面、左側面、右側面は壁から 30cm 以上離し、吸気口や排気口が障害物で塞がれないようにしてください。
開口部や隙間、コンセントなどに釘や鉄線などの金属物を差し込まないでください。 誤って通電部に接触し、感電やけがをする恐れがあります。

 注意: 注意事項を守らないと、人身事故や装置の故障、資産の損害を招く恐れがあります。
生きている動物、花、その他嚴重な温度管理が要求されるものを装置内に保管しないでください。
指を挟まないように、把手を持ってドアを閉めてください。
機器を長期間使用しないときは、プラグを抜いて梱包して保管してください。
停電や電源オフ後、機器を再起動する場合は、まず機器の設定を確認してください。 設定の変更により保存されているデータが破損する可能性があります。
本機は、生産ではなく、品物の保存のためにだけに使用することができます。
子供が誤ってドアを開ける事故を避けるため、鍵は適切に保管してください。
装置を取り扱う際は、装置の破損や人身事故を防ぐため、転倒しないように注意してください。
移動、設置の際は、底面から持ち上げ、45°以上傾けないでください。
装置は安全な場所で使用してください。不適切な使用は、健康や環境に害を及ぼす恐れがあります。

3. 使用上の注意

- ◆ 機器に冷蔵品を入れる前に、庫内の温度が設定温度に達していることを確認してから、冷蔵品を少量ずつ入れてください。
一度に入れる冷蔵品は、温度上昇を防ぐため、庫内容積の 1/3 を超えないようにしてください。
- ◆ 温度表示値は、庫内の温度センサーの温度です。
運転開始直後は、表示温度と庫内中心部の実温度との間に若干の差がありますが、冷蔵庫が安定状態に入ると、表示温度は徐々に実温度に近づいていきます。
- ◆ 機器の洗浄には薄めた中性洗剤を使用してください。
塗装面、プラスチックやゴム部品が損傷する可能性がありますので、ブラシ、酸、シンナー、アルカリ性石鹼、研磨剤、熱湯などは使用しないでください。
機器を長期間使用しない場合は、電源を切ってください。

4. 設置と試運転

4-1. 設置環境

- ◆ 周囲温度: 16~32℃
最も理想的な温度は 18~25℃です。必要に応じて空調システムを使用してください。
- ◆ 相対湿度: 80%RH 以下
- ◆ 周囲に強い振動や腐食性ガスがないこと。
- ◆ 多量のほこりの中は避けてください。
- ◆ 機器の動作位置の標高: 2,000m 未満(0.8 気圧以上)。
- ◆ 屋内使用、汚染度: 2
- ◆ 過電圧カテゴリ: II
- ◆ 直射日光、その他の冷熱源、強い電磁干渉がないこと。
これらは制御システムの正常な動作に影響を与え、ひどい場合にはシステムに直接損傷を与える可能性があります。

4-2. 設置場所

機器を正常に動作させ、最大の性能を発揮させるために、機器の設置場所は以下の要件を満たしている必要があります。

- ◆ 背面、側面ともに 30cm 以上のすき間をあけて設置してください。
- ◆ 密閉された狭い空間には設置できません。また、部屋のドアは、機器を運び出せる大きさを確保してください。故障時のメンテナンスの際に機器へのアクセスを確保し、適時に修理可能にして保管物が損傷するのを防ぐ必要があります。
- ◆ 設置面は、堅固、平坦、不燃性で機器の重量に耐えられるものでなければなりません。
- ◆ 熱交換のため換気を良くし、直射日光は避けてください。
- ◆ 機器は独立した電源コンセントを使用する必要があります。
また、プラグとコンセントがしっかりと接続されていることを確認してください。
- ◆ ご使用前に動作電圧をご確認ください。電圧が不安定な地域では、設置環境の入力電圧要件を満たすために、機器の負荷に適した電圧安定器の使用をご検討ください。



注意:

周囲温度は機器に大きな影響を与えるため、上記の環境要件を満たせない場合、機器が正常に動作しない可能性があります。
機器を使用する前に環境を改善してください。

4-3. 使用前の準備

1. すべての製品の外装を取り外します(梱包箱の緩衝材を含む)。



警告: 梱包のビニール袋を子供の手の届くところに置かないでください。

2. 付属品の確認: 梱包リストに従って同梱品を確認してください。
3. 清掃: 使用する前に庫内を清掃してください。
4. 使用する前に、網棚の 1 枚を庫内の底に置きます

4-4. 初回の電源投入

機器を初めて使用するときは、次の手順に従ってください。

1. 機器を設置し、脚の伸縮で水平調整を行い、清掃した後、24 時間以上放置し、その後電源を入れて機器が正常に動作することを確認します。
2. 保管物を入れていない状態で、適切な仕様の本機専用コンセントに電源コードを接続します。
3. 電源に接続後、冷蔵庫背面の PowerSwitch を ON にして起動します。
4. 冷蔵庫背面の BatterySwitch を ON にします。
5. ディスプレイに「n」と表示され、初期設定モードになるので、後述の初期設定手順(6-2)に従って時刻の初期設定を行ないます。
6. 高温(x1)アラームとレコーダー起動不可(LoF)アラームが表示され、ブザーが鳴ります。
 - ① ボタンを押してブザーを停止します。
 - ② 後述のパラメーター設定手順(6-3)に従って温度設定のパラメーターを設定します。
 - ③ 設定が完了したら ボタンと ボタンを同時に長押しし、温度レコーダーを再起動すると、LoF アラームが解除されます。
7. 冷蔵庫の庫内温度が設定値に達していることを確認し、24 時間以上機器の運転状況を確認した後、庫内に保管物を少量ずつ入れます。
8. 保管する被冷蔵物は、キャビネットの容積の 1/3 を超えないように、少量ずつ入れてください。保管物を入れた後、12 時間以上運転し、冷蔵庫が正常に動作していることを確認してから次の保管物を入れてください。
9. 冷却中はドアを開けないようにしてください。開けると温度が上昇します。

4-5. 停電後の動作

1. 本機は設定値のメモリー機能を備えており、停電後に復電すると、停電前の設定値で動作を続けます。
2. 機器の電源をオフになると、コンプレッサーの損傷を防ぐため、電源が復帰しても再度電源がオンになるまでに 5 分かかります。
3. 弊社は、仕様の条件下で本機の正常な動作を保証しますが、長時間の停電による保管品の損傷については責任を負いかねます。



注意

- ◆ 毎日、2～4 時間ごとに機器の運転状態を確認し、記録してください。
故障または停止が発生した場合、冷蔵庫内の温度が上昇します。
短時間で修理できない場合は、保管品を取り出し、保管に適した温度の場所に移動して、損傷を防いでください。
- ◆ 被冷蔵物の損傷を防ぐため、機器に被冷蔵物を入れる前に、本機仕様の温度範囲が被冷蔵物の温度要件を満たしているか確認してください。
仕様の温度範囲を確保するため、被冷蔵物を入れる際は、吸気口と排気口を塞がないようご注意ください。
- ◆ 冷却の慣性により、実際の表示温度と機器の設定温度には一定の差が生じますが、これは正常な現象です。
- ◆ 本機は物品保管装置であり、低温を利用した生産作業には使用できません。
コンプレッサーが長時間稼働し、焼損につながる可能性があるため、高温の物品を一度に大量に投入することは絶対にお止めください。
被冷蔵物はバッチ単位で投入し、庫内が徐々に冷却され、設定温度に達するようにしてください。
- ◆ 許可のない電気機器は装置内で使用しないでください。
- ◆ 設定から設定温度になるまでの時間的なずれが重なり、期待どおりの設定効果が得られない可能性があるため設定温度を短時間に頻繁に変更しないでください。
- ◆ 被冷蔵物を入れるときは、その周囲に一定の空気循環スペースがあることを確認してください。
また、温度の安定性と正確な制御に影響するため、庫内の温度センサーを覆わないでください。
- ◆ 機器の冷却効果に影響が出るため、庫内の底に直接物を置かず、棚の上に置いてください。
- ◆ 被冷蔵物の含有水分がキャビネット内の湿度の変化に影響を与えるため、被冷蔵物は密閉しておくのが最適です。
また、ドアの頻繁な開け閉め、半ドアにより作業環境の湿度が庫内の湿度に影響を与え、内部に結露が発生しやすくなる場合があります。



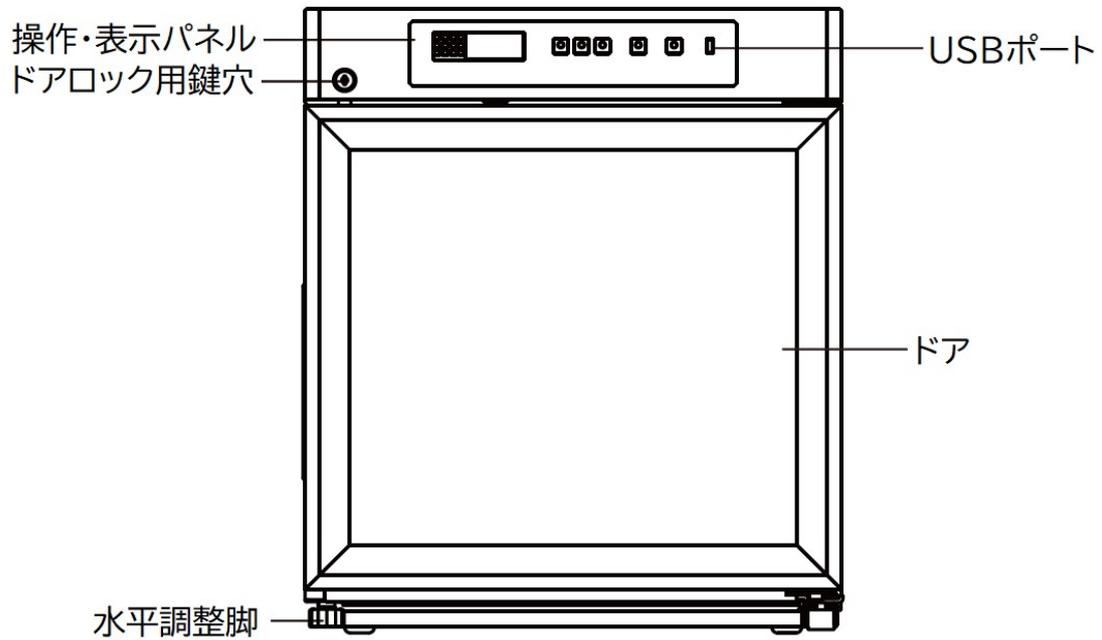
警告:

- ◆ 閉じ込め事故の原因になるため、子供を本機に触れさせないようにしてください。
- ◆ 感電の危険を避けるため、本機はアース付きの電源にのみが使用できます。
- ◆ 本機の改造は許可されていません。
許可なく改造をした場合、保証の対象から除外されます。
- ◆ 庫内または建物の通気口は、障害物がないようにしてください。
- ◆ 推奨している方法以外の霜取り器具や他の手段を使用しないでください。
- ◆ 冷却回路を損傷しないでください。

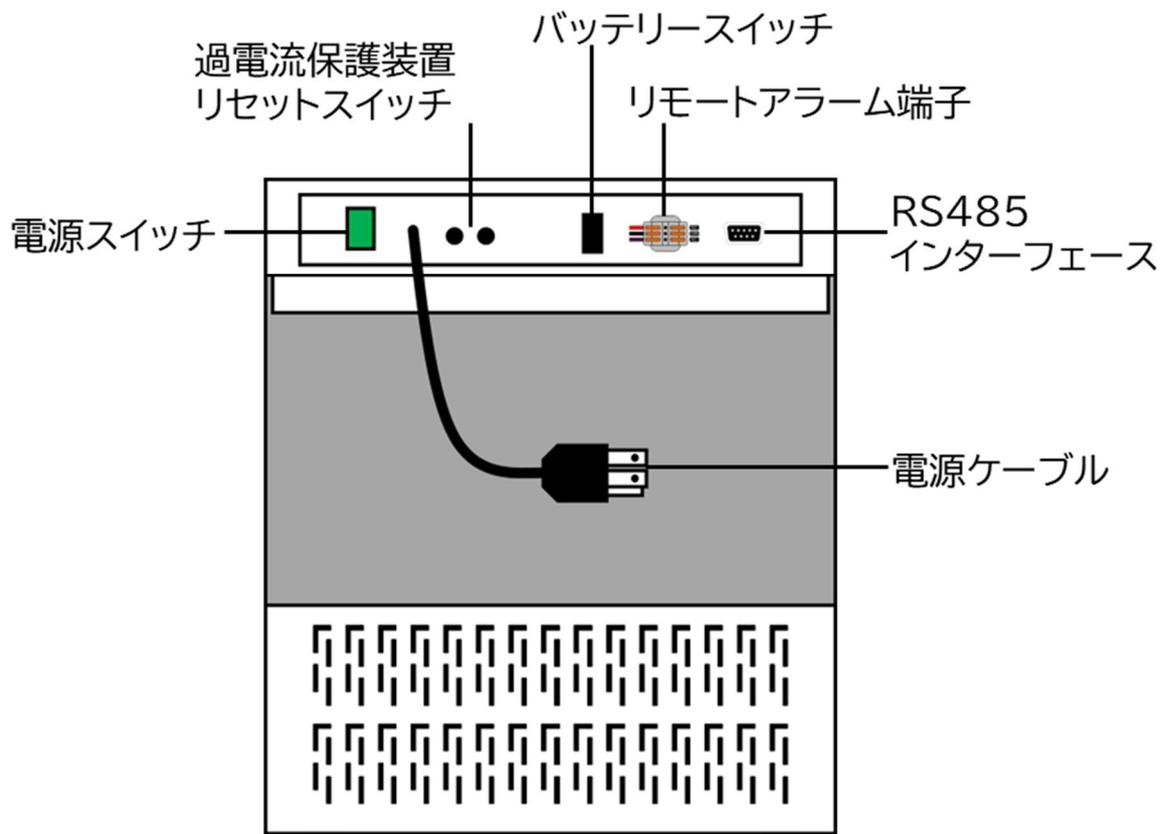
指定以外の方法で使用した場合、保証の対象から除外されます。

5. 製品構成と概要

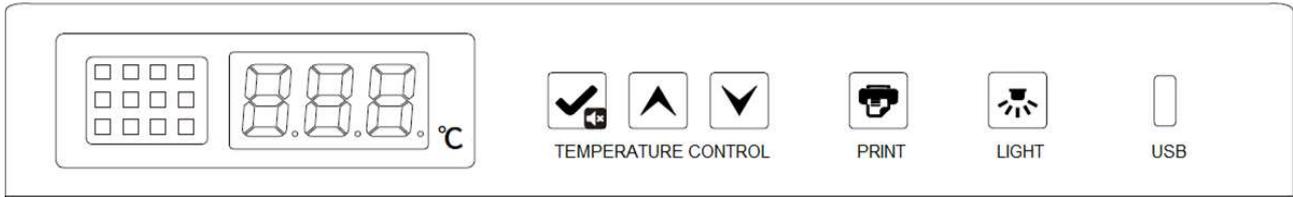
前面



背面



6. 操作手順



6-1. ステータス表示アイコン

 ドア開放	 Wi-Fi 接続	 霜取り中	 操作ロック
 停電	 プリンター接続	 結露防止	 冷却 ON/OFF
 ミュート	 バッテリー低 下	 RS485 接続	 冷却ファン

- ① **ドア開放**
ドアが開いているときに点灯し、閉まっているときは消灯します。
- ② **Wi-Fi(本製品では使用できません)**
Wi-Fi が接続されているときに点灯します。
- ③ **霜取り**
自動霜取り機能が作動すると点灯し、霜取りが終了すると消灯します。
- ④ **操作ロック**
操作ロック状態で点灯し、操作ロックが解除されると消灯します。
操作ロックの解除については 6-3.①を参照してください。
- ⑤ **停電**
入力電源が遮断されると停電警報ブザーが鳴り、ディスプレイに停電エラーコード「PF」が 3 秒間隔で交互に点滅し、停電インジケータが点灯します。
電源が復旧すると通常状態に戻り、このインジケータは消灯します。
- ⑥ **プリンター接続(本製品では使用できません)**
プリンターが接続されているときに点灯します。
- ⑦ **結露防止**
結露防止のドアヒーターがオンになっているときに点灯します。
- ⑧ **冷却 ON/OFF**
冷却機能のコンプレッサーが作動状態のときに点灯し、冷却休止状態のときは消灯します。
- ⑨ **ミュート**
アラーム音がミュートされているときに点灯します。
- ⑩ **バッテリー低下**
停電警報用のバッテリー電圧が 8V 未満になると、ブザーが鳴り、デジタル表示部に低電池残量コード「BL」が 3 秒間隔で交互に点滅し、アイコンが点灯します。
- ⑪ **RS-485 接続**
冷蔵庫の RS-485 シリアルポートに接続されると点灯します。
- ⑫ **冷却ファン**
冷却ファンが回転している状態で点灯します。

6-2. 起動時の初期設定

冷蔵庫を起動するとセルフチェックを開始し、セルフチェックが完了すると初期設定画面になり、「n」が表示されます。

※日付の設定は初期設定でしか変更できません。また、日付の設定を変更すると、内部の温度ログがリセットされます。

コード	設定項目
n	年(下 2 桁)
y	月
r	日
5	時
F	分
Pt	印刷間隔(使用不可)
5cy	記録間隔(分)

設定方法

n 点滅

→  ボタンを押す

→ 年(下 2 桁)表示

→   ボタンを押して変更

→ SET  ボタンを押して保存

→ n 点滅

→  ボタンで次の設定へ移動

→ 全ての設定が終わったら  ボタンを長押し

初期設定画面で 60 秒間操作が行われなかった場合は、自動的に初期設定を終了し、庫内温度表示画面になります。

6-3. パラメーター設定

① 操作ロックの解除

 アイコンが点灯している場合、操作ロックを解除する必要があります。

ロックを解除する際は

  ボタンを同時に 3 秒間長押し

→ 「000」表示

→   ボタンでパスワードを入力(初期設定は 005)

→  ボタンで確定

の手順で解除します。

ロックが解除されると  アイコンが消灯します。

② パラメーター設定

操作ロック解除状態で  ボタンを長押しすると、パラメーター設定・情報確認モードになり、ディスプレイに「 (MAX)」と表示されます。

  ボタンで項目を変更し、 ボタンを押すと現在の内容を確認できます。

  ボタンでパラメーターを変更し、 ボタンを押すと変更を保存して項目選択に戻ります。

最後に  ボタンを長押しすると庫内温度表示に戻ります。

※ 設定の変更後に温度レコーダー起動不可(LoF)アラームが発生することがあります。

 ボタンと  ボタンを同時に長押しし、温度レコーダーを再起動すると、LoF アラームが解除されます。

パラメーターリスト

表示コード	内容	設定範囲	初期値
MAX (MAX)	最高温度記録	—	—
MIN (MIN)	最低温度記録	—	—
CLR (CLR)	最高・最低温度記録のリセット	0:クリア実行 1:キャンセル	—
SET (SET)	庫内温度設定	0.0~10.0	5.0
H (H)	高温アラーム温度差設定 SET+H°Cで高温アラーム	0.0~10.0 0.0:アラーム無効	5.0
L (L)	低温アラーム温度差設定 SET-L°Cで低温アラーム	0.0~10.0 0.0:アラーム無効	5.0
n (n)	年の設定確認	—	—
y (y)	月の設定確認	—	—
r (r)	日の設定確認	—	—
S (S)	時の設定確認	—	—
F (F)	分の設定確認	—	—
Pt (Pt)	印刷設定(使用不可)	0~240	20
tH1 (tH1)	周囲温度アラーム設定	20.0~50.0	50.0
P1 (P1)	結露防止ヒーター設定	1~3:自動モード ※ 4:常時オフ 5:常時オン	1 (ガラス扉)
P2 (P2)	庫内温度表示設定	1:平均値表示 2:上部温度表示 3:下部温度表示	1
PS1 (PS1)	ロック解除パスワード	000~999	005
b1 (b1)	ハードウェアバージョン	—	
b2 (b2)	ソフトウェアバージョン	—	

※ 結露防止ヒーターの自動モードについて

自動モード 1: ドアの開閉が行なわれると、5 分間の加熱を行ないません。加熱中に再度開閉が行なわれるとさらに 5 分間の加熱を行ないません。

自動モード 2: コンプレッサーが作動している間、ドアの加熱を行ないません。コンプレッサーが休止すると、1 分後に加熱を停止します。

自動モード 3: 庫内の湿度が 80%以上になると加熱を開始し、60%以下になると過熱を停止します。

6-4. ボタン操作

① 周囲温度の確認

操作ロックされている状態で  ボタンを押すと、ディスプレイに周囲温度が表示されます。5 秒が経過すると通常の表示に戻ります。

② ミュート操作

アラームが発生し、ブザーが鳴っている状態で  ボタンを押すと、ブザーが停止し、ディスプレイに周囲温度が表示され、5 秒後に通常表示に戻ります。

もう一度  ボタンを押すと、アラームブザーが再開します。

③ 庫内照明

冷蔵庫の扉を開くと、自動的に庫内照明が点灯します。

また、 ボタンを押すと照明の ON/OFF が切り替わります。

6-5. USB ポート

本製品にはログデータの出力機能があります。

※使用する USB メモリーは事前にフォーマット形式が FAT32 であることを確認してください。

FAT32 形式以外の形式では認識されません。

別形式の USB メモリーを PC 上で FAT32 形式にフォーマットし直す場合は、USB メモリー内のデータが消去されるため、必ず事前にデータを退避させてください。

① 自動出力

USB ポートに USB メモリーを接続すると、ブザーが 1 回鳴ってディスプレイに「on」が表示され、未出力のデータの PDF ファイルが保存されます。

データ転送が完了すると、ブザーがもう一回鳴ってディスプレイに「End」が表示され、6 秒後に庫内温度表示に戻ります。

※ データが少ない場合、デジタル表示部に「on」と「End」は表示されません。

② 過去データの手動出力

データを手動生成すると、過去 12 か月分のデータを出力することができます。

USB メモリーを挿入し、通常の日付表示が完了し、「End」と表示されて庫内温度表示に戻った状態から、

 ボタンを 3 秒間長押し

→「d01」表示

→  ボタンで出力する範囲の月数を選択(過去 4 か月分なら「d04」)

→ ボタンで出力実行

→「on」表示+ビープ音

→「End」表示+ビープ音

7. アラーム機能

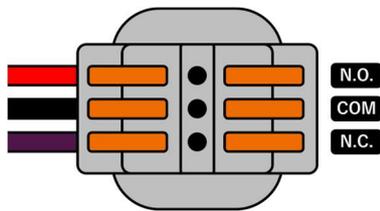
7-1. アラームコードと内容

コード	種類	内容
X1	高温	庫内温度が高温アラーム設定値を上回っている
L1	低温	庫内温度が低温アラーム設定値を下回っている
X2	周囲温度上昇	周囲温度が周囲温度アラーム設定値を上回っている
X3	コンデンサー過熱	コンデンサーの廃熱に異常がある →背面や側面の廃熱スペースを確保してください
Do	ドア開放	ドアが開放されたままになっている、または半ドアになっている
Pf	停電	冷蔵庫を接続している電源がオフになっている
Bl	バッテリー残量低下	停電警報用のバッテリー残量が低下している
Er	レコーダー未接続	レコーダーとの接続が検出されていない
Lof	レコーダー起動不可	レコーダーが起動できない →操作ロックを解除した状態で、  ボタンと  ボタンを同時に長押しして再起動してください
Ee	通信エラー	制御ボードの通信エラー

7-2. リモートアラーム端末、RS485 インターフェース

本体背面上部にリモートアラーム端子、RS485 インターフェースがあります。

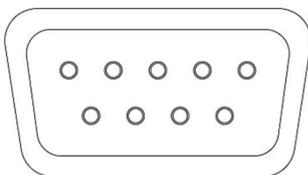
①リモートアラーム端子



リモートアラーム送信機器を接続することで、アラーム発生を外部に伝えることができます。

- N.O. 通常開端子
- COM 共通端子
- N.C. 通常閉端子

②RS485 インターフェース



- 1: +5V
- 5: GND
- 7: D+
- 8: D-

8. 清掃とメンテナンス



警告:

- ◆ 感電や怪我を防ぐため、修理やメンテナンスを行なう前には必ず機器の電源を切ってください。
- ◆ 機器のメンテナンスを行う際は、薬剤やその周囲に浮遊している粒子を吸い込まないように注意してください。そうしないと、健康を害する恐れがあります。

8-1. 清掃

本体の清掃:

定期的に冷蔵庫本体を清掃してください。

安全のため、電源プラグを抜いてから、製品の外装・内装を、ぬるま湯で湿らせた柔らかい布で拭いてください。

コンデンサーの清掃:

冷却効果を維持するため、コンデンサーのほこりを定期的に清掃してください。

ネジを外して、背面のカバーを開き、ブラシを使用してコンデンサーの表面のほこりを丁寧に払い落としてください。

冷却タイミングにより、コンデンサーが熱くなっていることがありますので、十分注意してください。

霜取り:

自動的に霜取りされるため、作業は不要です。

霜取りによる排水は背面下部で放熱チューブの熱により自然蒸発します。



注意:

- ◆ 電気部品の絶縁性能が低下したり、金属部品が錆びたりする恐れがあるため、製品に直接水をかけないでください。
- ◆ 製品の清掃には、熱湯、酸性洗剤、有機溶剤を使用しないでください。
- ◆ 圧力によって変形する恐れがあるため、製品の上に重い物を置かないでください。
- ◆ システム全体とコンプレッサーなどの重要な部品を保護するため、ショートやシステム過負荷が発生した場合、製品に内蔵された過負荷保護装置により自動的に電源をシャットダウンします。その場合は、背面上部の Overcurrent Protector スイッチを押して再起動してください。

8-2. 機器の使用中止

長期保管:

機器を長期間、監視されていない場所に保管し、使用しない場合は、電源を切り、製品の内外面をぬるま湯で湿らせた柔らかい布で拭いてから、風通しの良い場所で乾燥させてから保管してください。子供の閉じ込め事故を防ぐため、ドアには必ずロックをかけてください。

廃棄:

機器の耐用年数が経過したら、地域のルールに則って、資格のある専門リサイクル業者に引き渡して処分する必要があります。

専門の業者以外が許可なく機器を分解したり、分解したりすることは禁止されています。

廃棄した機器は、危険を避けるため、子供の手の届かない指定された場所に保管してください。

8-3. 充電式バッテリーのメンテナンス、交換

停電警報用の充電式バッテリーは機器の上部の電気ボックス内にあります。

① バッテリーのメンテナンス

- ◆ バッテリーの耐用年数や充電能力を維持するために 24 時間/月以上動作させる必要があります。
- ◆ 長期間使用しない場合は、24 時間以上電源スイッチとバッテリースイッチをオンにして充電を完了してから電源をオフにし、バッテリーの充電能力を保つために、冷蔵庫を定期的に(通常は 1 回/月)電源に接続して充電する必要があります。
- ◆ 冷蔵庫の使用を中止した後は、速やかに電源スイッチとバッテリースイッチをオフにしてください。バッテリー容量が低下し、深刻な場合には電池に永久的な損傷が発生する可能性があります。
- ◆ 長時間の停電や輸送中は電源スイッチをオフにする必要があります。
長期間の放電によりバッテリーの電力損失が発生し、バッテリーに永久的な損傷が発生する場合があります。再通電後にバッテリー残量低下アラームが表示されることがあります。
- ◆ バッテリーは消耗品で、使用寿命は約 2~3 年です。
寿命が尽きたり、電圧が低下したバッテリーを不適切に使用した場合、バッテリー残量低下アラームが発生します。
冷却機能には影響ありませんが、アラームが故障し、他の機能に影響が出る場合があります。
交換については、ご購入の販売店もしくは弊社営業部までお問い合わせください。

9. トラブルシューティング

ご使用中は、機器の動作を適時ご確認し、異常が発見された場合は、下表に従って点検、対処をしてください。それでも異常が改善しない場合は、速やかにご購入の販売店もしくは弊社営業部までご連絡ください。

問題	原因と解決策
機器が動作しない	コンセントに 100V±10%の電気が通っているか確認してください。
	電源プラグがしっかりと差し込まれており緩んでいないことを確認してください。
	背面上部の電源スイッチが ON になっているか確認してください。
	電源ヒューズが切れていないことを確認してください。
コンプレッサーが作動していない	温度が正しく設定されていることを確認してください。
	庫内の温度が低すぎないか確認してください。
	一度電源スイッチを OFF にし、再度 ON にしてください。
温度が設定値に達しない	ドアがしっかりと閉まっていることを確認し、短時間に何度も開けないようにしてください。
	一度にたくさんの保管品を入れないでください。
	周囲の温度が高すぎないことを確認してください。
LoF エラーが出る	<input checked="" type="checkbox"/> ボタンと <input checked="" type="checkbox"/> ボタンを同時に長押しして温度レコーダーを再起動してください。
騒音が大きい	平らな場所に設置してください。
	冷蔵庫が壁に接触しないようにしてください。

表面の結露	湿度の高い環境では、ドアに結露が生じるのは正常な状態です。 必要に応じて乾いた布で拭き取ってください。
不快な臭い	冷蔵庫を清掃してください。
冷たい空気が漏れる	ドアを確実に閉めてください。
	長期間使用すると、ドアシールが硬くなり変形することがあります。 ドアシールの変形部分をドライヤーの熱で柔らかくし、変形を矯正しドアを閉じて固定してください。
落雷などによる機器の損傷	使用を中止して、ご購入の販売店もしくは弊社営業部までご連絡ください。 交換部品につきましても同様にお問い合わせください。 お客様ご自身での交換はお控えください。

以下の状態は欠陥ではありません。

- ◆ コンプレッサーの始動および停止時に、わずかな振動音が発生します。
- ◆ 温度の高い物を入れると、制御システムで高温アラームが発生することがあります。
- ◆ 冷媒がパイプを流れることによって、わずかな音が生じます。



警告:

- ◆ 冷却システムには高圧の可燃性冷媒が封入されています。
システムを改造しないでください。
発火の危険を減らすために、適切な資格を持つ担当者のみが修理・メンテナンス・廃棄を行ってください。
- ◆ 冷蔵庫内に可燃性噴射剤入りのエアゾール缶などの爆発性物質を保管しないでください。



注意:

- ◆ 機器の正常な動作と対応する安全基準への準拠を確保するために、機器の修理、保守、改良は、専門知識を持つエンジニアによってのみ行うことができます。
- ◆ 保守技術者に連絡する前に、機器の清掃および消毒を行ってください。
- ◆ 機器の保証期間中でも、ユーザーの不適切な使用により故障または損傷が発生した場合、当社は保証義務を負いません。
- ◆ 周囲温度-40℃～+55℃、湿度 10%RH～90%RH の範囲で保管してください。

10. 保証とアフターサービス

■保証について

本製品は、製品保証期間において、正常な状態でご使用の場合に限り品質を保証いたします。保証条件につきましては、13.保証書をご確認下さい。

対象製品の故障に起因するお客様での二次損害(他器材の損傷、保存品損失等)及びいかなる損害も保証の対象外とさせていただきます。

■修理を依頼されるときは

トラブルシューティングでご確認のあと、直らない時はご購入の販売店もしくは弊社営業部までご連絡ください。

1. 保証期間中は、無償で対応させていただきます。
2. 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により有償で修理させていただきます。

11. 仕様

型番	SYC-55L
扉タイプ	ガラス扉
外寸 (W×D×H)	540×560×632 mm
内寸 (W×D×H)	444×440×404 mm
重量	35 kg
有効内容量	55 L
発泡素材	発泡ウレタン(発泡ガス:シクロペンタン)
冷却方式	強制空冷式
温度調節	マイクロプロセッサー制御
温度範囲	2℃～8℃
電源	100V / 50/60Hz
定格電流	1.4A
電動機の消費電力	100W
電熱装置の消費電力	30W
冷媒	R600a 18g

12. 同梱品リスト

冷蔵庫本体	1
取扱説明書	1
鍵	2

13. 保証書

保証期間は、お買い上げ後 1年間とします。

保証期間中でありましても、次のような場合には保証が適用されませんのでご了承ください。

- (1) お取扱いが適当でないために生じた故障
- (2) 据え付け後、他所へ移動または輸送されたために生じた故障
- (3) 天災その他不可抗力によって生じた故障
- (4) 不当な修理をされたり、改造された場合
- (5) 機種ごとに指定する消耗部品、定期交換部品
- (6) 音、振動等機能上影響のない単なる感覚的現象
- (7) 本機を使用できなかった事による不便さおよび損失など
- (8) 保証書のない場合または保証書のご提示がない場合

☆ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

☆ 保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。

《保証書》

本機は、弊社製品規格に合格したことを証明いたします。

保障期間内に、万一通常のご使用にもかかわらず故障が発生しました場合には、保証条件に従ってこれを無料修理いたします。尚、無料修理をお受けになる場合は、お買い上げ店または弊社営業までご連絡ください。

製 品 名 : 小型薬品冷蔵庫

型 式 : SYC-55L

製 造 番 号 :

お 買 上 げ 年 月 日 : 年 月 日

販売店記入欄

販売店名

住 所

株式会社 三商

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-21-41

URL <https://www.co-sansyo.co.jp/>

販売元:株式会社三商
URL:<https://www.co-sansyo.co.jp/>

輸入元:株式会社ビットストロング
URL:<https://www.bitstrong.com/jp/>